

新春企画展・横溝コレクション

「馬！うま！年！」



今年の干支は…
うま!!

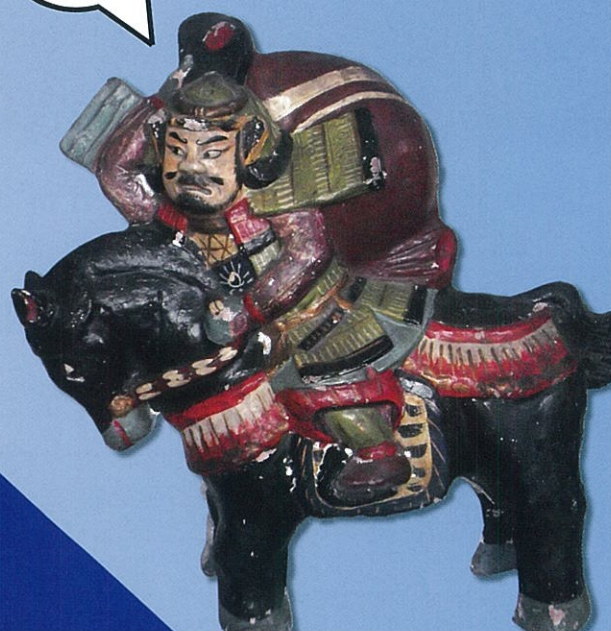
平成26年1月5日（日）～1月26日（日）

開館時間：9:00～17:00

休館日：1月6日（月）、14日（火）、20日（月）

入館料：無料

大磯町郷土資料館



横溝千鶴子氏から寄贈された、

馬に関するコレクション・・・

横溝千鶴子氏(1919～2013)は、大磯町の障がい福祉や子育て支援の向上のため、町へ多額な寄附を行うなど大きな功績を残されました。没後、邸宅とともに、邸内に保管されていた馬のコレクションが寄贈されました。

コレクションは、千鶴子氏のご主人である精彦氏(1908～1995)によって収集されました。精彦氏は、大学の馬術部で競技生活を送り、晩年は東京都馬術連盟会長をつとめるなど、生涯を通じて馬とかかわりを持ち続けた方でした。

コレクションは、馬に関する文献から郷土玩具や日用品にいたるまで 1,000 点余りに及び、邸宅にも馬のデザインが施されるなど、馬をこよなく愛していたことがうかがわれます。本展示では午年にちなみ、コレクションの一部を公開します。

郷土玩具、土産

土製品



整形のしやすい土細工は、人形や土鈴など多くの形や種類があります。最近では埴輪なども土産物として一般的になりました。

藁製品



編む縛るなどの作業で作れる藁細工は、稲作地域で玩具として作られていたようです。その後、土産物として製品化されたものもあります。

木製品



三春駒など日本三大駒が有名で、東北に多いようです。その起源は、彫師などの伝承とともに郷土の歴史と結びついています。

その他(調度品、絵馬、置物、絵画)



調度品：横溝邸には、数々の馬形、馬柄の生活具があります。

時計や靴ベラ等は馬の頭や馬蹄形、さらに家具や内装にも馬蹄形を用いた馬の館を展示にてご紹介します。

その他：各地の寺社で配られる様々な図柄の絵馬、馬の絵や置物も収集されていました。最も点数が多いミニチュアも出来る限り展示します。まさに馬づくしの展示をご堪能下さい。



大磯町郷土資料館

〒255-0005 神奈川県中郡大磯町西小磯 446-1

TEL. 0463-61-4700

http://www.town.oiso.kanagawa.jp/bunka_sport/bunka/kyodosiryokan/index.html



電車を利用の方：JR 東海道線「大磯駅」から徒歩約 30 分

バスを利用の方：大磯駅から二宮駅行・国府津駅行・湘南大磯住宅行バスで「城山公園前」下車徒歩 5 分